

令和7年度 函館看護専門学校
学 校 関 係 者 評 価 委 員 会

1. 開催日時： 令和8年3月19日(木)13:30~14:30
2. 開催場所： 函館看護専門学校 会議室
3. 開催時期： 毎年2月以降 (年1回の開催)
4. 委 員： 扇 柳 尚 英 (函館大学付属柏稜高等学校 校長)
瓜 田 大 輔 (函館渡辺病院 看護部長)
新 堀 みゆき (函館市医師会病院 看護課長)
学 校： 野 又 淳 司 (函館看護専門学校 校長)
太 田 希 子 (函館看護専門学校 副校長)
蛭 名 千 昌 (函館看護専門学校 教務主任)
土 場 まみえ (函館看護専門学校 事務長)
5. 内 容： (1)令和6年度自己点検評価報告書の説明
(2)質疑・応答
(3)評価・意見交換(改善意見、助言等)

令和7年度 学校関係者評価委員会 自己点検・自己評価報告に関する評価・意見

項目		内容	平均評価	ご意見・今後の課題
I 使命・目的等		A 教育理念・教育目標 1.教育理念 2.教育目的 3.教育目標	5.0点	・学校としての氏名・目的等が明確で、生徒の希望や地域のニーズと一致していると思います。看護系大学の設置が報道されておりますが、他県や他地区から学生が入学したとしても、卒業後、どれほどの学生が看護師として地域に残るかは未知数です。地域に必要なエッセンシャルワーカーである看護師養成に努めてきた函館看護専門学校の役割は今後も非常に大きいと思います。
II 教育活動		A 教育課程の編成 1.教育課程の編成 2.教育課程の実施計画 3.シラバスの整備	5.0点	・各種フィールドワークを積極的に行っており、認知症カフェ・災害時看護、離島看護等、地域に密着した学びの機会が提供されている点が非常に良いと思います。
		B 教育課程の実践状況 1.授業の実施状況 2.臨地実習実施状況 3.施設設備の整備		・一人ひとりの学習状況や成績を把握し、講師の先生方も含め共有し改善につなげる姿勢がある点や、全国レベルで自分の学力を把握する機会がある等、非常に丁寧な指導が行われており、素晴らしいと思います。
		C 教育成果の測定 1.成績評価及び履修認定 2.看護師国家試験 3.就職・進学		・学習習慣が身につくように能動的な姿勢で学ぶ学生を、高等学校段階から育成する重要性和責任を感じています。医療職に就くということに対する自覚を持った生徒を輩出できるよう、今後も指導に努めてまいります。 ・学生が看護師をめざす意欲を高める教育活動を導入している事が具体的に理解できた。
III 学生に関する事項		A 入学者の選抜及び 広報活動 1.入学定員及び入学生 2.広報活動	5.0点	・地方自治体連携型の入試をはじめ、地域に密着した募集が成されていると思います。 ・質の高い医療人を輩出すべく、安易な方向に流れることない入試を実施している点は評価すべきものと感じます。
		B 学生サービス 1.奨学金 2.学生住居 3.学生相談		・学生相談が充実しており、非常に丁寧な学生サポートが行われていると思います。

IV教員に関する事項		A 教職員組織 1.専任教員 2.兼任教員 3.校務文章・組織 図 4.会議 5.研修	5.0 点	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に多忙な中、先生方も研修等でしっかり学び続ける姿勢が素晴らしいと感じます。だからこそ、進歩・変化の著しい医療の世界で活躍できる人材を輩出できるのだと感じています。 ・専任教員の先生方はもちろん、兼任教員の先生方とも連携を密にして、学生を伸ばすこと、立派な医療人材を育成することに尽力なさっていると思います。
V管理・運営・財政		A 管理・運営 1.事業計画 2.規定の整備 3.法令等の遵守	4.6 点	<ul style="list-style-type: none"> ・法令を遵守し、適切に運営されていると思います。 ・法令の変更等にも素早く対応しながら、常により充実した教育活動を志している点も素晴らしく、今後も更に期待できるものと感じます。
		B 財政状況 1.会計処理方法 2.学費 3.補助金		<ul style="list-style-type: none"> ・管理・運営に対しては良いと評価していますが、私の把握・理解不足もありまして、財政について評価が難しいです。よって、「昨今の学生減少リスク+私の把握不足」を評価根拠として「4」としました。曖昧さが残る評価となってしまう、申し訳ございません。
		C 情報管理・情報公開・危機管理 1.個人情報管理状況の 実態 2.情報公開 3.危機管理体制		